

政令番号406 ポリ塩化ビフェニル類

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（平成22年度、農業以外）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・移動量合計
		大気への排出	水域への排出	土壌への排出・所内埋立	排出量合計	下水道への移動量	廃棄物搬出	移動量合計	
1	北海道		5.9E+0		5.9				5.9
2	青森県		3.0E-1		0.3				0.3
3	岩手県		7.0E-1		0.7				0.7
4	宮城県		3.4E+0		3.4				3.4
5	秋田県		2.4E+0		2.4		1.2E+4	12,000.0	12,002.4
6	山形県		2.0E-1		0.2				0.2
7	福島県		3.0E+0		3.0				3.0
8	茨城県		1.4E+0		1.4		4.4E+3	4,400.0	4,401.4
9	栃木県		3.0E-1		0.3				0.3
10	群馬県		7.0E-1		0.7				0.7
11	埼玉県		4.9E+0		4.9				4.9
12	千葉県		1.2E+0		1.2		2.4E+4	24,000.0	24,001.2
13	東京都						9.3E+3	9,300.0	9,300.0
14	神奈川県		2.0E-1		0.2		1.3E+4	13,000.0	13,000.2
15	新潟県								
16	富山県								
17	石川県		7.0E+0		7.0				7.0
18	福井県		2.8E+0		2.8				2.8
19	山梨県								
20	長野県		2.9E+0		2.9				2.9
21	岐阜県		2.4E+0		2.4				2.4
22	静岡県		5.6E+0		5.6		3.0E-1	0.3	5.9
23	愛知県		5.8E+0		5.8				5.8
24	三重県		1.0E-1		0.1				0.1
25	滋賀県						1.3E+3	1,300.0	1,300.0
26	京都府		2.3E+0		2.3				2.3
27	大阪府		1.0E-1		0.1				0.1
28	兵庫県		2.6E+0		2.6		3.5E+3	3,500.0	3,502.6
29	奈良県		7.0E-1		0.7				0.7
30	和歌山県		3.0E-1		0.3				0.3
31	鳥取県								
32	島根県		1.0E-1		0.1				0.1
33	岡山県		3.2E+0		3.2				3.2
34	広島県		1.9E+0		1.9				1.9
35	山口県		1.0E-1		0.1				0.1
36	徳島県		1.0E-1		0.1				0.1
37	香川県								
38	愛媛県		1.2E+1		11.8				11.8
39	高知県		1.6E+0		1.6				1.6
40	福岡県		2.5E+0		2.5				2.5
41	佐賀県		6.2E+0		6.2				6.2
42	長崎県		4.0E-1		0.4				0.4
43	熊本県		8.2E+0		8.2				8.2
44	大分県		3.9E+0		3.9				3.9
45	宮崎県		1.9E+1		19.1				19.1
46	鹿児島県		5.5E+0		5.5				5.5
47	沖縄県		8.5E+0		8.5				8.5
全国			1.3E+2		130.3		6.8E+4	67,500.3	67,630.6

注1) 農業は使用先別使用量として別表に示す。